

## ドクターヘリで搬送された患者さんへ

当院では、よりよい診療を行うために患者さんの研究を行っています。

課題名：ドクターヘリの安全管理体制の標準化を目指したインシデントデータ登録に関する研究

ドクターヘリの安全運航を向上することを目的としています。

ドクターヘリ活動中に生じた問題点をたくさんの施設から集め調査を行います。この調査は、我が国におけるドクターヘリの安全管理体制を標準化し、今後の安全運航の向上に役立たせることを目的としております。

〈この調査は、日本航空医療学会が中心となり全国の医療機関と共同で行っています。〉

これまでの診療記録を集計しますので、新たな質問や検査の必要はありません。

この調査では、担当者が対象となる方のカルテ〈診療記録〉から、搬送年月日、年齢、性別、発生した問題点などについて匿名で集計させていただきます。

調査の対象となる方

2016年12月から2017年3月のあいだに、ドクターヘリで診療を受けた患者さんを対象としています。

お名前や個人情報がでることは、一切ありません。

この調査では、個人を特定できる氏名・診療カード番号・住所などは使用いたしません。また、施設内の個人情報管理者が、厳重に元データを保管・管理しております。

ご心配な点がありましたら、下記当院担当窓口までお問い合わせください。

この調査にご自分の診療記録を使ってほしくない方は、お申し出ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。いつでもお断りして頂くことが出来ます。お断りの場合には、主治医もしくは下記当院担当窓口へお申し出ください。

研究をするために必要な資金をスポンサー(製薬会社等)から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究では、研究結果に影響を及ぼしかねない資金の受入れおよび使用はありません。

〈問い合わせ連絡先〉

岡山県倉敷市松島 577 川崎医科大学附属病院 救急科 高橋治郎

086-462-1111

[j.takahashi@med.kawasaki-m.ac.jp](mailto:j.takahashi@med.kawasaki-m.ac.jp)